【国選被害者参加】 継続用紙(No.　)

書式4－2－1(R6/4/1)

提出日　　年　　月　　日

被害者参加人

弁護士

事件番号:　　年(　)第　　号　被告人名

(登録番号　　)

公判期日等	立会時間	備　考	公判内容
	＊午前・午後に分かれた場合はそれぞれを分けて記載してください。	＊次の事項がある場合は、その旨記載してください。 ①休廷があり、休廷時間中に当該国選被害者参加事件について時間的拘束をうけていない場合は、その時間。②前の事件が長引き、開廷が遅れた。 その他公判時間と立会時間が一致しない理由があれば記載してください。	＊出席した期日のみ記載してください。
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ
	～	休廷(　　)分	○ 実質審理あり　○ 判決宣告のみ

整理手続期日	手続の種類 ①公判前整理手続 ②期日間整理手続	打合せ・協議等をした検察官の氏名、検察庁の名称、打合せ・協議等の日時及び場所
		検察官:　　／(　　) 検察庁　　支部 年　月　日　時　分 ～　時　分 ／場所:
		検察官:　　／(　　) 検察庁　　支部 年　月　日　時　分 ～　時　分 ／場所:
		検察官:　　／(　　) 検察庁　　支部 年　月　日　時　分 ～　時　分 ／場所:
		検察官:　　／(　　) 検察庁　　支部 年　月　日　時　分 ～　時　分 ／場所:
		検察官:　　／(　　) 検察庁　　支部 年　月　日　時　分 ～　時　分 ／場所: